



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月25日

上場会社名 信越ポリマー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7970 URL <https://www.shinpoly.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 出戸 利明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部 経営企画部長兼経理部長 (氏名) 小和田 収 (TEL) 03(5288)8406

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	80,289	△2.3	8,926	△17.0	9,277	△16.6	6,850	△10.2
2023年3月期第3四半期	82,175	19.3	10,750	44.2	11,120	44.2	7,633	35.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 11,443百万円(△24.5%) 2023年3月期第3四半期 15,155百万円(89.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	84.69	84.20
2023年3月期第3四半期	94.62	94.14

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	144,403	112,590	77.7
2023年3月期	135,364	105,128	77.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 112,172百万円 2023年3月期 104,734百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	18.00	—	20.00	38.00
2024年3月期	—	22.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	△4.0	10,500	△17.6	11,000	△15.3	8,200	△3.9	101.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2024年1月25日)公表の「2024年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	82,623,376株	2023年3月期	82,623,376株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,078,611株	2023年3月期	1,690,917株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	80,892,487株	2023年3月期3Q	80,673,084株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、コロナ禍による経済活動への制約が解消されたことにより緩やかに持ち直しつつありますが、長引くインフレと主要国での金融引き締めにより回復のペースは鈍化しました。米国では個人消費が堅調でしたが、資金調達環境の引き締めりと自動車関連のストライキの影響等により企業の生産活動は振るいませんでした。欧州では高インフレが続いたことから個人消費が低迷し、外需の落ち込みにより輸出も減少したため景気は停滞しました。中国では世界的な財需要の低迷を受け輸出が減少し、雇用情勢の悪化から個人消費が停滞したことにより景気は減速しました。インド及びアセアン地域では内需が堅調に拡大し、高い成長率が続きました。

日本経済は、部材不足の緩和により企業の生産活動が緩やかに回復し、設備投資や個人消費も持ち直しました。

当社グループ関連の事業環境につきましては、自動車関連産業の需要が上向いたものの、半導体産業の需要が低調に推移し、全体として横ばいとなりました。

このような状況のもと、当社グループは国内外において主力製品及び新規事業製品の拡販に注力した営業活動を継続的に展開し、生産・供給体制の拡充を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は802億89百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は89億26百万円（前年同期比17.0%減）、経常利益は92億77百万円（前年同期比16.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は68億50百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 電子デバイス事業

当事業では、自動車産業の需要回復により、自動車関連入力デバイスなど車載製品は堅調でしたが、電子機器関連製品が低調に推移し、全体として売上げは前年並みとなりました。

入力デバイスは、ノートPC用タッチパッドは大幅に落ち込みましたが、車載タッチスイッチが大幅に伸び、車載キースwitchも堅調で、売上げは前年並みとなりました。

ディスプレイ関連デバイスは、視野範囲／光路制御フィルム（VCF）は好調でしたが、液晶接続用コネクタが落ち込み、売上げは低調に推移しました。

コンポーネント関連製品は、ワイパーは低調でしたが、車載用シリコン成形品が大幅に伸び、電子部品検査用コネクタも堅調で、売上げは前年並みとなりました。

この結果、当事業の売上高は189億14百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は14億95百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

#### ② 精密成形品事業

当事業では、半導体関連容器が低調に推移し、全体として売上げは伸び悩みました。

半導体関連容器は、小口径ウエハー容器の低調が続き、300mmウエハー用容器も軟調に推移し、売上げは伸び悩みました。

OA機器用部品は、半導電ローラは低調に推移しましたが、複合機用定着系ローラが大幅に伸びたことで、売上げは前年並みとなりました。

キャリアテープ関連製品は、半導体用の需要低迷が続き、売上げは減少しました。

シリコンゴム成形品は、メディカル関連製品は底堅かったものの、一般成形品が低調に推移し、売上げは伸び悩みました。

この結果、当事業の売上高は366億29百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は59億6百万円（前年同期比27.9%減）となりました。

#### ③ 住環境・生活資材事業

当事業では、人流の回復によりラッピングフィルムの需要が戻りつつありますが、塩ビ関連製品の市場環境が非常に厳しく、全体として売上げは低調に推移しました。

ラッピングフィルム等包装資材関連製品は、外食産業での需要が回復し、小巻ラップの好調が続き、売上げは堅調でした。

機能性コンパウンドは、車載用途は好調でしたが、産業機械向けケーブル用途やその他用途向けが振るわず、売上げが低調に推移しました。

塩ビパイプ関連製品は、事業譲渡により売上げは大幅に減少しました。

外装材関連製品は、波板などの需要減少が続き、全体として売上げは低調に推移しました。

機能性材料は、自動車用電子部品用途は横ばいでしたが、ディスプレイ用途が伸び、売上げは堅調でした。

この結果、当事業の売上高は191億71百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益は11億80百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

④ その他

工事関連では、商業施設や公共施設の内装工事の受注が好調で、全体として売上げは堅調でした。

この結果、その他の売上高は55億74百万円（前年同期比10.6%増）、営業利益は3億44百万円（前年同期比64.1%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年4月26日公表の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年1月25日）公表の「2024年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,900	43,790
受取手形、売掛金及び契約資産	24,745	24,693
電子記録債権	3,509	4,302
商品及び製品	11,291	12,227
仕掛品	2,006	1,642
原材料及び貯蔵品	6,333	6,076
未収入金	2,723	2,573
その他	922	1,527
貸倒引当金	△360	△175
流動資産合計	98,072	96,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,885	16,054
機械装置及び運搬具（純額）	7,245	7,100
土地	6,975	6,810
建設仮勘定	4,457	11,799
その他（純額）	2,125	2,426
有形固定資産合計	33,689	44,190
無形固定資産		
ソフトウェア	126	818
のれん	199	160
その他	546	70
無形固定資産合計	872	1,050
投資その他の資産		
投資有価証券	934	945
繰延税金資産	639	341
その他	1,155	1,217
投資その他の資産合計	2,730	2,503
固定資産合計	37,292	47,744
資産合計	135,364	144,403

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,065	13,960
電子記録債務	2,948	2,881
未払金	735	6,027
未払法人税等	1,719	306
未払費用	2,361	2,252
賞与引当金	1,713	1,256
役員賞与引当金	34	32
その他	2,911	2,224
流動負債合計	27,489	28,942
固定負債		
退職給付に係る負債	1,335	1,301
その他	1,410	1,569
固定負債合計	2,746	2,870
負債合計	30,236	31,812
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,635	11,635
資本剰余金	10,764	10,767
利益剰余金	79,619	83,069
自己株式	△1,660	△2,266
株主資本合計	100,360	103,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	338	359
為替換算調整勘定	4,030	8,601
退職給付に係る調整累計額	4	5
その他の包括利益累計額合計	4,373	8,966
新株予約権	394	418
純資産合計	105,128	112,590
負債純資産合計	135,364	144,403

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	82,175	80,289
売上原価	55,794	56,467
売上総利益	26,380	23,822
販売費及び一般管理費	15,630	14,895
営業利益	10,750	8,926
営業外収益		
受取利息	88	103
為替差益	378	91
投資有価証券売却益	-	95
その他	125	144
営業外収益合計	592	435
営業外費用		
支払利息	18	25
災害復旧費用	-	19
解約清算費用	-	24
その他	202	16
営業外費用合計	221	85
経常利益	11,120	9,277
特別利益		
事業譲渡益	-	348
その他	2	75
特別利益合計	2	424
特別損失		
減損損失	-	62
事業譲渡関連費用	-	125
特別損失合計	-	187
税金等調整前四半期純利益	11,122	9,513
法人税、住民税及び事業税	2,928	2,164
法人税等調整額	561	497
法人税等合計	3,489	2,662
四半期純利益	7,633	6,850
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,633	6,850



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	7,633	6,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	20
為替換算調整勘定	7,508	4,570
退職給付に係る調整額	2	0
その他の包括利益合計	7,522	4,592
四半期包括利益	15,155	11,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,155	11,443

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,725	38,404	20,005	77,135	5,040	82,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,725	38,404	20,005	77,135	5,040	82,175
セグメント利益(営業利益)	1,439	8,195	905	10,540	209	10,750

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,914	36,629	19,171	74,715	5,574	80,289
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,914	36,629	19,171	74,715	5,574	80,289
セグメント利益(営業利益)	1,495	5,906	1,180	8,582	344	8,926

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。